

中米經濟概況

2016年8月

日本貿易振興機構(JETRO)

海外調査部米州課

【免責条項】

2016年7月30日時点で入手可能な情報により本資料を作成しています。本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。

ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心がけておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

目次

中米諸国:2015年の主要経済指標と格付け	1
コスタリカ:2015年のマクロ経済動向	2
パナマ:2015年のマクロ経済動向	4
エルサルバドル:2015年のマクロ経済動向	6
グアテマラ:2015年のマクロ経済動向	8
ホンジュラス:2015年のマクロ経済動向	10
ニカラグア:2015年のマクロ経済動向	12
ドミニカ共和国:2015年のマクロ経済動向	14
中米諸国:2016年のマクロ経済見通し	16
中米諸国:2016年上半期のマクロ経済動向	18

中米諸国:2015年の主要経済指標と格付け

- 中米諸国は基本的に資源国ではないため、国際資源価格の下落が経済成長に寄与した。
- コスタリカとパナマを除く中米諸国では、海外に住む家族からの送金収入が家計消費を押し上げるため、堅調な米国経済、良好な雇用環境がこれに寄与した。

2015年の主要経済指標

	コスタリカ	パナマ	エルサルバドル	グアテマラ	ホンジュラス	ニカラグア	ドミニカ共和国
人口(万人)	484	401	638	1,627	843	627	999
面積(Km ²)	51,100	75,420	21,040	108,890	112,490	130,370	48,670
名目GDP(10億ドル)	52.9	52.1	25.8	63.9	20.3	12.2	67.5
1人当たり名目GDP(ドル)	10,936	13,013	4,040	3,929	2,407	1,949	6,756
経常収支(100万ドル)	△ 2,382	△ 3,377	△ 920	△ 203	△ 1,291	△ 1,045	△ 1,307
経常収支GDP比(%)	△ 4.5	△ 6.5	△ 3.6	△ 0.3	△ 6.4	△ 8.2	△ 1.9
外貨準備高(100万ドル)	7,834	3,896	2,670	7,751	3,822	2,401	5,195
外貨準備高/輸入額(月分)	6.1	2.1	3.1	5.3	4.9	3.8	3.7
公的債務残高 (グロス、100万ドル)	32,854	20,222	16,586	15,778	8,940	5,754	30,644
公的債務残高GDP比(%)	62.1	38.8	64.2	24.7	44.1	45.3	45.6
家族送金GDP比(%)	1.0	0.9	16.6	10.1	18.4	9.4	7.4

(出所) 中米通貨審議会、各国中央銀行、パナマ経済財務省、国際通貨基金

主要格付け会社による外貨建て長期ソブリン債格付け(2015年第4四半期時点)

		コスタリカ	パナマ	エルサルバドル	グアテマラ	ホンジュラス	ニカラグア	ドミニカ共和国
Fitch Ratings	格付け	BB+	BBB	B+	BB	n. a.	n. a.	B+
	見通し	n. a.	安定的	安定的	安定的	n. a.	n. a.	ポジティブ
Moody's Investor Service	格付け	Ba1	Baa2	Ba3	Ba1	B3	B2	B1
	見通し	安定的	安定的	ネガティブ	ネガティブ	ポジティブ	安定的	安定的
Standard and Poor's	格付け	BB+	BBB	B+	BB	B+	n. a.	BB-
	見通し	安定的	安定的	安定的	安定的	安定的	n. a.	安定的

(出所) 国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(ECLAC)

コスタリカ:2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDP成長率は前年比3.7%増。年前半は伸び悩むも、年後半は好調な内需が経済成長を加速。
- 経済活動別では企業向けサービス、金融・保険、商業・自動車修理、情報通信サービスが好調。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比0.81%減。中銀のインフレーターゲット(3%±1)を下回った。
- 原油、石油派生製品、電気・水道料金、一部の農産品の価格下落が消費者物価を押し下げた。

3. 貿易・投資

- 外国直接投資は、対内直接投資が前年比1.9%増、対外直接投資が同17.1%で、いずれも増加。
- 対内直接投資は、国別では米国、オランダからの投資、分野別では農業、製造業への投資が伸びた。
- 米国企業を中心に医療機器製造分野への投資が続いている。

4. 為替レート

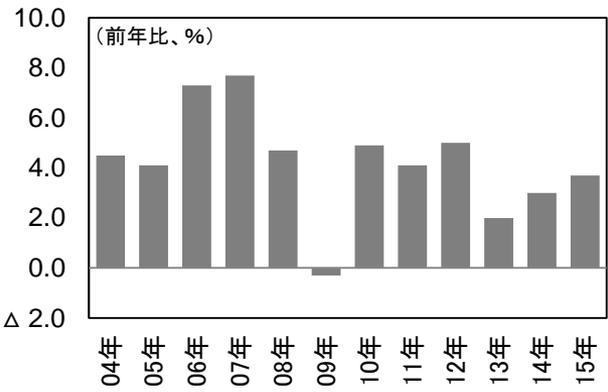
- インターバンクレート of 期末値は1ドル549.17コロン。年初から0.81%上昇した。
- 2015年2月にバンド制から管理フロート制に移行した。
- 原油の輸入代金決済用外貨の需要減、好調な対内直接投資などにより、コロン高の圧力が高まるも安定。

5. 雇用・賃金

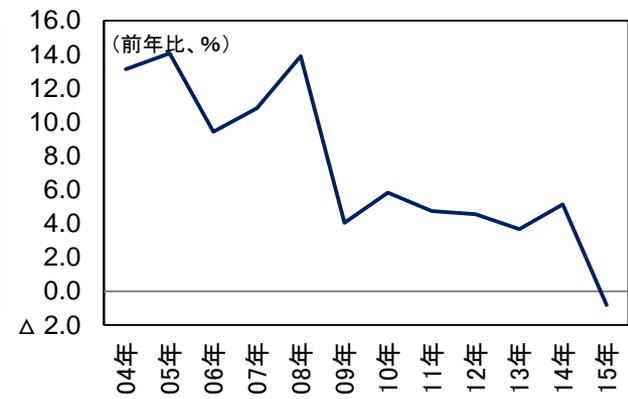
- 完全失業率(第4四半期)は前年同期比0.1ポイント改善の9.6%。名目最低賃金は前年比3.0%増。

コスタリカ:2015年のマクロ経済動向

コスタリカの実質GDP成長率の推移

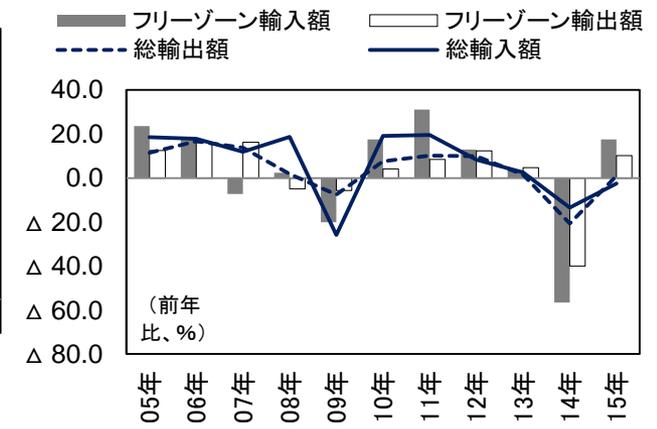


コスタリカの消費者物価上昇率の推移

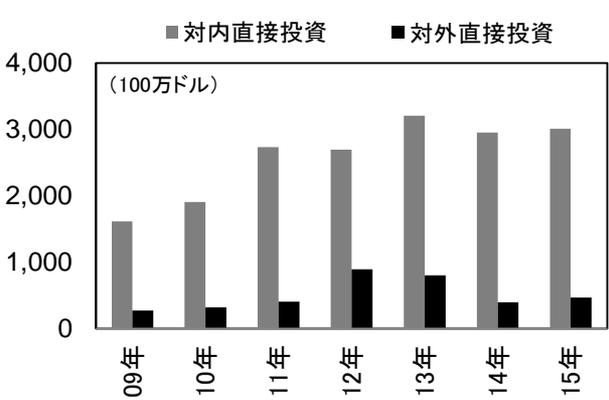


(注)期末値

コスタリカの貿易動向

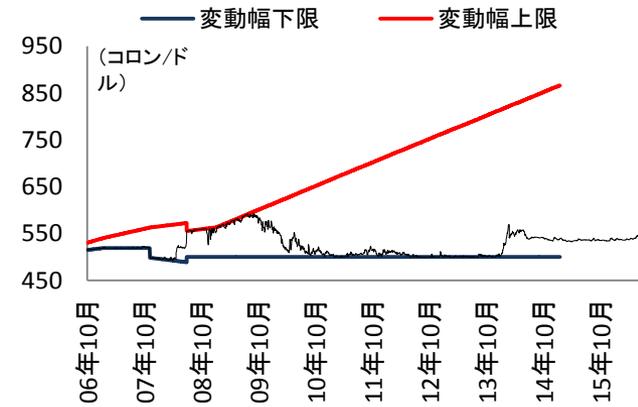


コスタリカの外国直接投資額の推移

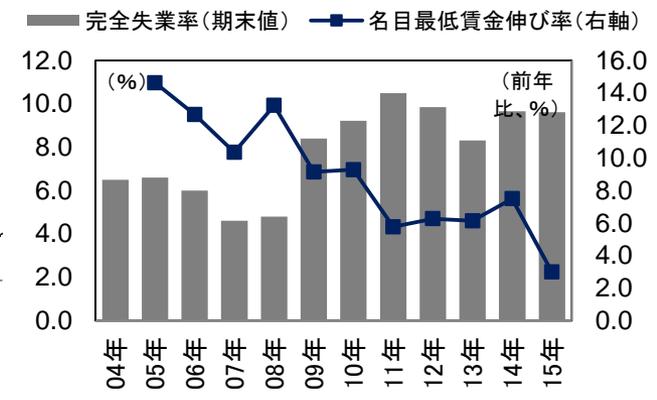


(注)フロー

コロン対ドルレートの推移



コスタリカの雇用・賃金の動向



(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)、中央銀行

パナマ:2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDP成長率は前年比5.8%増。
- 港湾、金融、観光、パナマ運河のサービスなど外需関連産業が経済成長を牽引。
- 大型インフラ工事は、運河拡張工事に加えて都市交通(メトロ)2号線建設工事が開始された。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比0.26%増。前年を0.75ポイント下回った。
- 衣料・靴、その他の財・サービス、保健、家具・家庭用品、住宅・光熱費、娯楽が前年比マイナス。

3. 貿易・投資

- 輸出は前年比14.9%減の6億9,570万ドル、輸入は同11.5%減の121億3,610万ドル。
- コロン・フリーゾーン(CFZ)の再輸出は同12.3%減の113億6,550万ドル、一時輸入は同6.2%減の103億7,350万ドル。
- CFZは、ベネズエラの景気悪化、コロンビアの保護貿易措置、中南米諸国の通貨下落が影響。
- 対内直接投資額は高水準もCFZ、銀行部門向けは減少。

4. 雇用・賃金

- 完全失業率(8月)は前年同月比0.3ポイント増の3.8%。CFZの不調、メトロ1号線の完工などが悪化の主因。

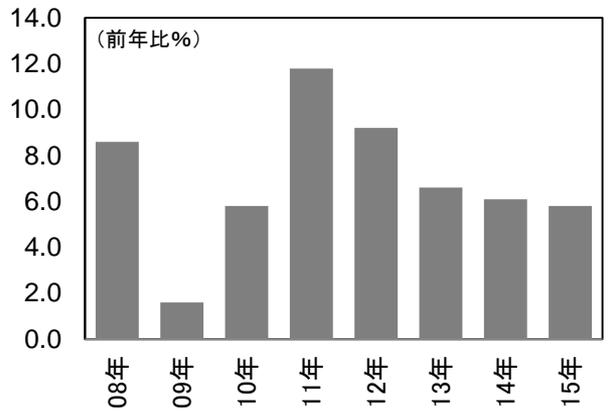
5. 港湾・物流

- 港湾荷動き量、コンテナ取扱量は前年比増。運河通航貨物量は減少も運河通航料収入は前年比増。
- 2015年末時点のパナマ運河拡張工事進捗率は95.9%。2016年6月26日に供用を開始した。

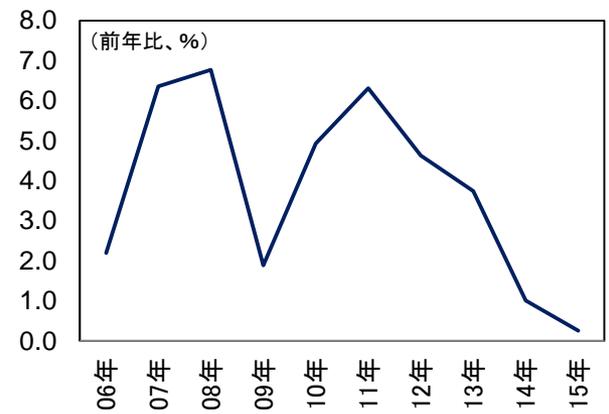
(注)現地通貨バルボアは米ドルと等価。

パナマ:2015年のマクロ経済動向

パナマの実質GDP成長率の推移

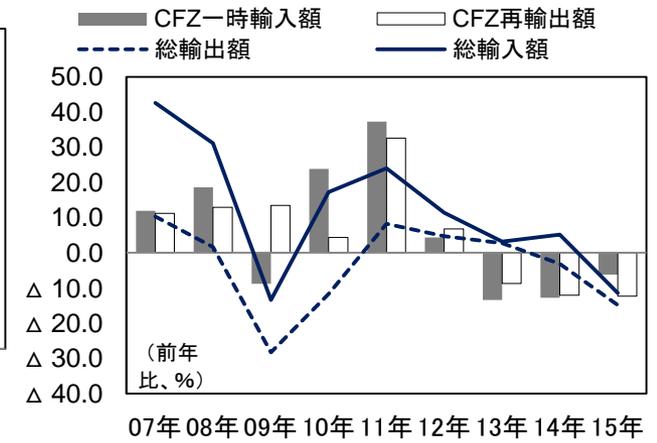


パナマの消費者物価上昇率の推移

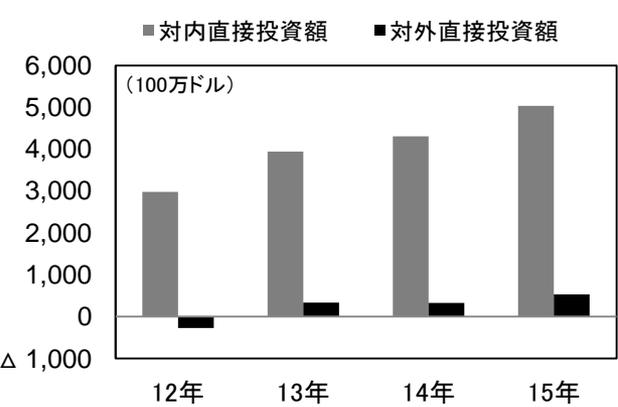


(注)期末値

パナマの貿易動向

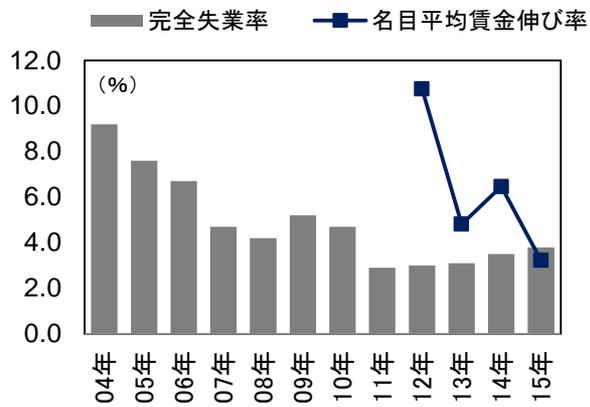


パナマの外国直接投資額の推移

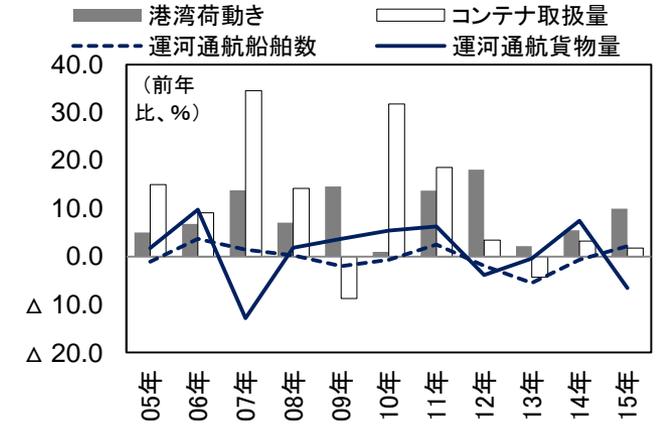


(注)フロー

パナマの雇用・賃金の動向



パナマの港湾活動の動向



(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)、国家統計センサス局 (INEC)

エルサルバドル：2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDPは前年比2.5%増。需要項目別では民間消費、民間固定資本形成、輸出がGDPを押し上げた。
- 経済活動別では製造業・鉱業、商業・レストラン・ホテル、運輸・倉庫・通信が好調。
- 他の中米諸国に比べて低成長が続く。雇用創出、貧困削減には不十分な水準。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比1.01%増。原油価格の下落により物価上昇は小さく。
- 2015年10月まで物価は前年比マイナスで推移するも、住宅・光熱費、食料が物価を押し上げ。

3. 貿易・投資

- 輸出は54億8,490万ドルで前年比4.0%増、輸入は104億1,560万ドルで同0.9%減。
- 米国経済の回復で衣類などを中心にマキラドーラ(輸出加工業)の輸出が増加。
- さび病により前年は減少したコーヒーの輸出が増加。
- 対内直接投資額は4億2,880万ドルで前年比37.8%増。製造業、金融・保険業が大幅な伸び。

4. 家族送金

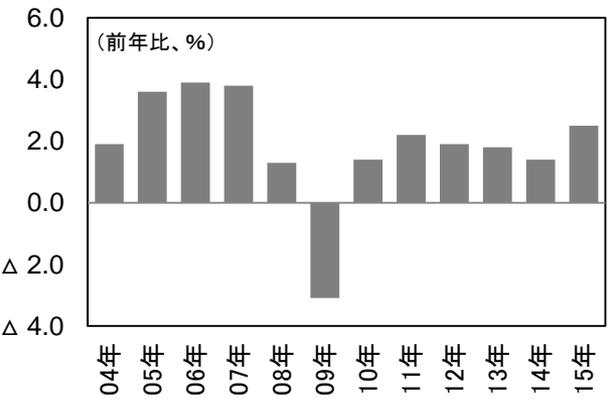
- 家族送金受入額は前年比3.3%増の42億7,010万ドル。GDPの16.6%相当。
- 堅調な米国経済、米国における雇用環境の改善によるもの。家計消費にプラス。

5. 雇用・賃金

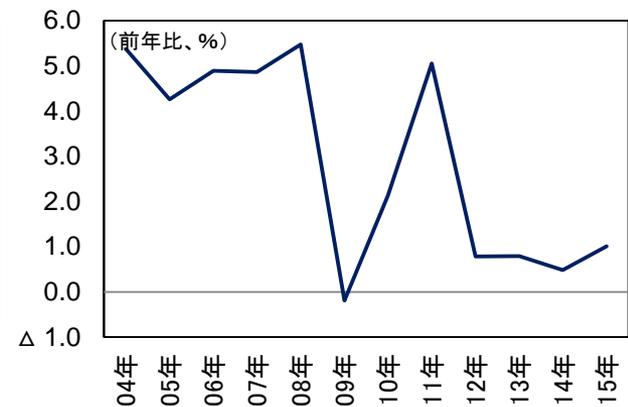
- 2015年1月1日に最低賃金を3.8%引き上げ。マキラドーラの月額最低賃金は210.90ドルに。
- (注)2001年以降、現地通貨コロンは流通しておらずドル化している。

エルサルバドル:2015年のマクロ経済動向

エルサルバドルの実質GDP成長率の推移

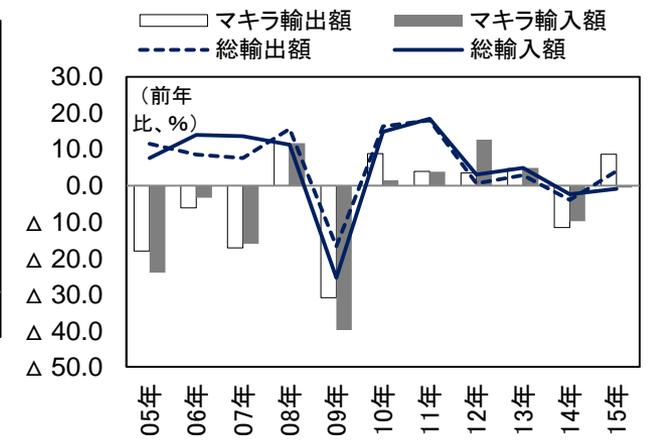


エルサルバドルの消費者物価上昇率の推移

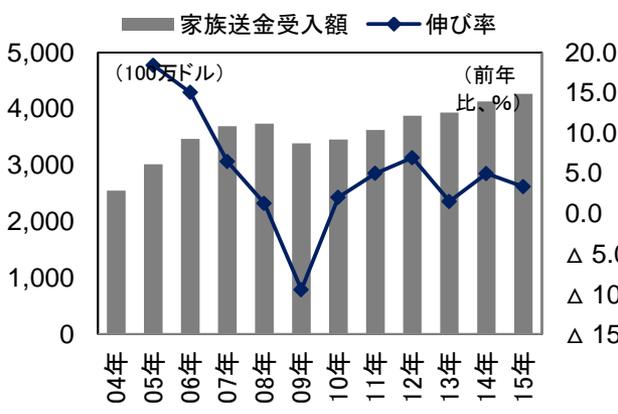


(注)期末値

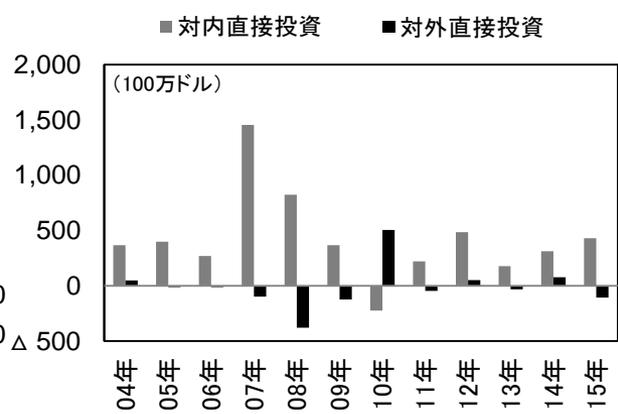
エルサルバドルの貿易動向



エルサルバドルの家族送金受入額の推移

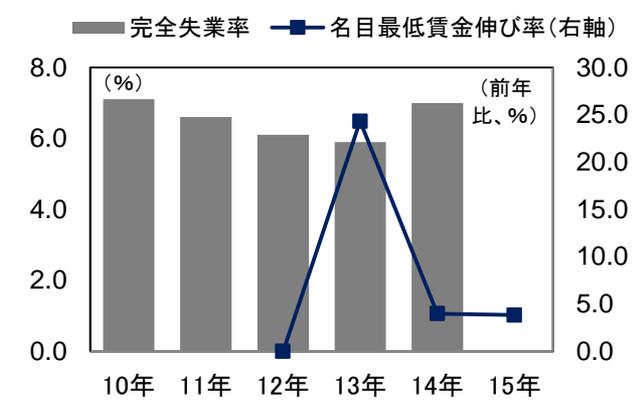


エルサルバドルの外国直接投資額の推移



(注)フロー

エルサルバドルの雇用・賃金の動向



(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)、経済省

グアテマラ:2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDPは前年比4.1%増。民間消費が経済成長を牽引。賃金、家族送金受入額の増加が家計支出を押し上げた。
- 経済活動別では全分野で前年比増。特に卸売・小売、製造業、金融仲介業の寄与度が高い。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比3.07%増。インフレターゲット(4%±1)の範囲内。
- 第3四半期まで物価は下落基調も、第4四半期は燃料価格下落の効果の剥落、農産品価格上昇で物価上昇。

3. 貿易・投資

- 輸出は前年比1.2%減の106億7,740万ドル、輸入は同3.5%減の176億3,970万ドル。
- 主要輸出産品のコーヒーはさび病の影響を受けて輸出金額、輸出数量ともに前年割れ。
- 対内直接投資額は12億8,500万ドル。米国、コロンビア企業によるエネルギー分野への投資が目立つ。

4. 家族送金

- 家族送金受入額は前年比13.4%増の62億6,500万ドル。GDPの10.1%に相当。99.9%は米国から。

5. 為替レート

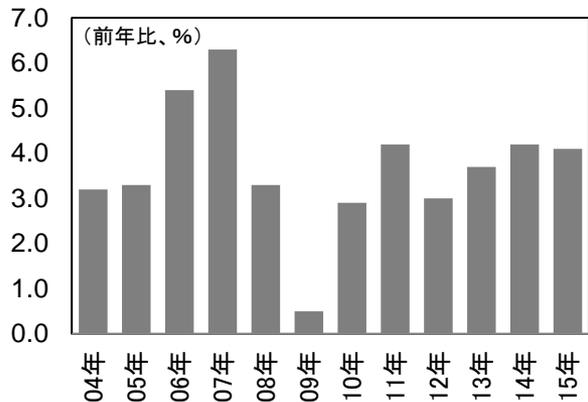
- 2015年12月の対ドル為替レート(月中平均)は1ドル7.62ケツアル。前年末からほとんど動きなし。
- 中銀は年間を通じて4億990万ドルのドル買い、3,450万ドルのドル売り介入を行った。

6. 雇用・賃金

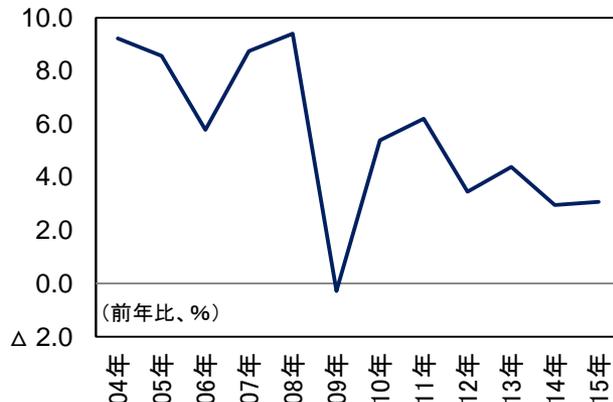
- 完全失業率(上半期)は前年同期比0.5ポイント改善して2.4%。名目最低賃金はマキラドーラ(輸出加工業)で前年比3.5%増。

グアテマラ:2015年のマクロ経済動向

グアテマラの実質GDP成長率の推移

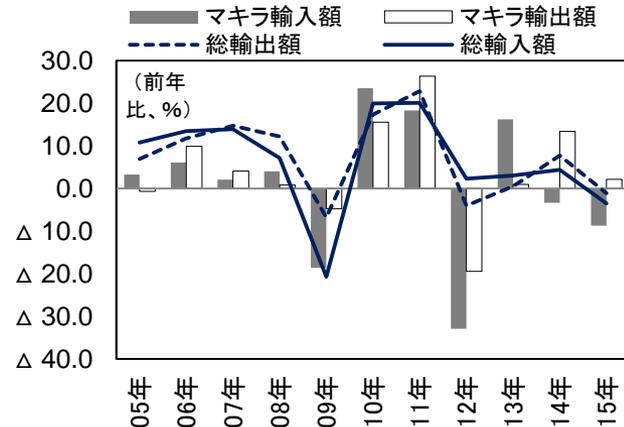


グアテマラの消費者物価上昇率の推移

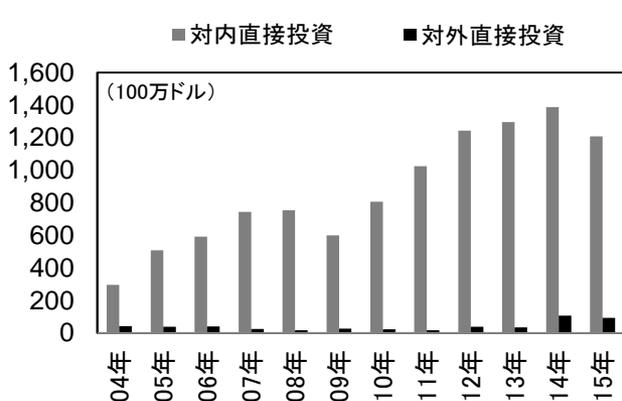


(注)期末値

グアテマラの貿易動向

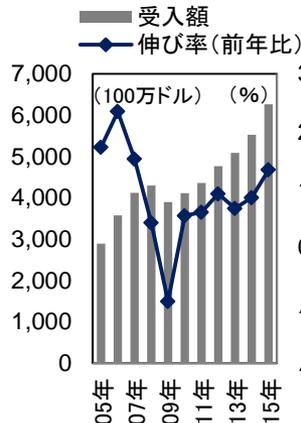


グアテマラの外国直接投資額の推移

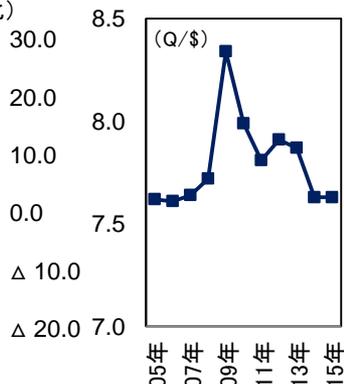


(注)フロー

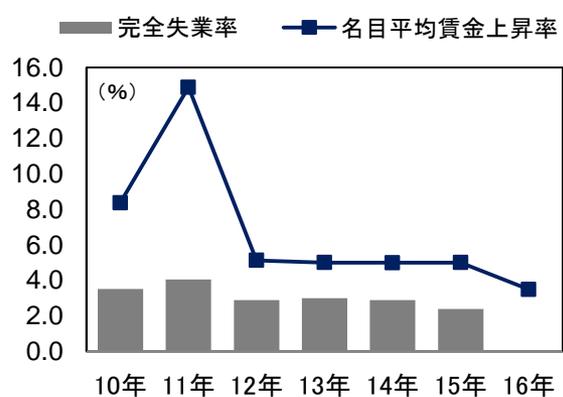
家族送金受入額の推移



ケツアルの対ドルレート推移



グアテマラの雇用・賃金の動向



(注)2015年は上半期

(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)、国家統計庁

ホンジュラス:2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDPは前年比3.6%増。民間消費、民間投資を中心に好調な内需が経済成長を牽引。
- 経済活動別では金融仲介業、製造業、農畜産・水産業、通信、商業・修理業が好調だった。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比2.36%増。インフレターゲット(4.75%±1)を下回った。
- 国際原油価格の下落が低インフレの主因。加えて衣料品、食料品の物価下落が物価全体を下押しした。

3. 貿易・投資

- 輸出は前年比3.6%減の39億2,140万ドル、輸入は同1.2%増の94億2,430万ドル。
- パーム油、鉱物資源、養殖えび、砂糖、銀などの国際価格下落が輸出額全体を押し下げ。
- 対内直接投資額は前年比5.2%増の12億350万ドル。金融、不動産などのサービス業で大きな伸び。

4. 家族送金

- 家族送金受入額は前年比8.3%増の36億6,400万ドル。
- 送金者の約8割が米国在住。堅調な米国経済が家族送金の増加に寄与。

5. 為替レート

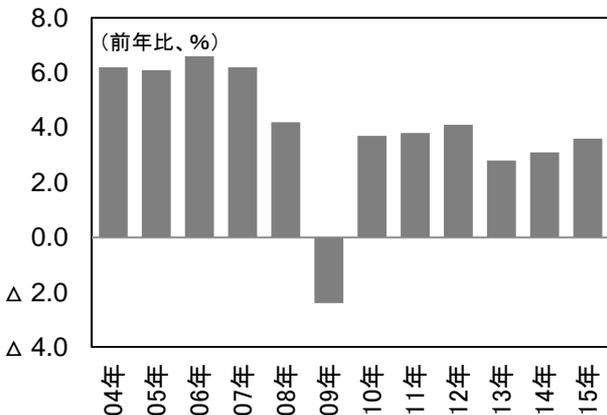
- 2015年12月の対ドル為替レート(月中平均)は1ドル22.45レンプーラで、前年比3.8%下落。

6. 雇用・賃金

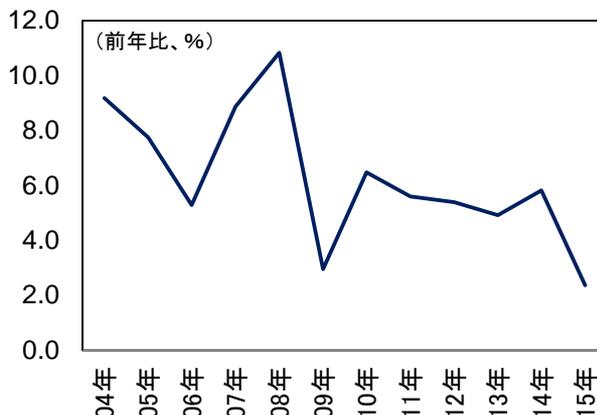
- 完全失業率は7.3%で前年比2.0ポイント上昇。名目最低賃金(製造業)は前年比8.0%増。

ホンジュラス:2015年のマクロ経済動向

ホンジュラスの実質GDP成長率の推移

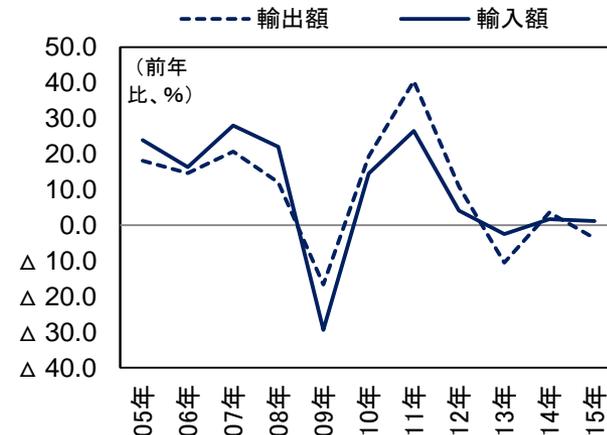


ホンジュラスの消費者物価上昇率の推移

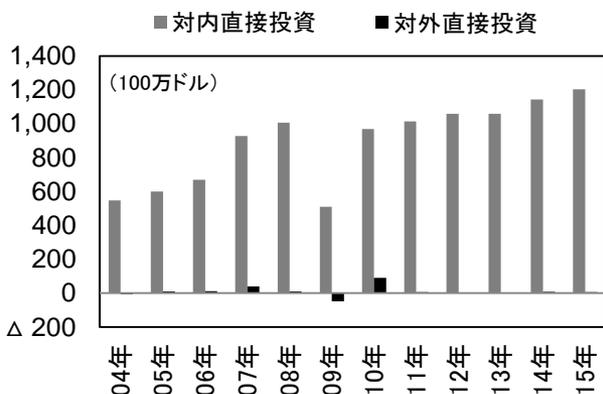


(注)期末値

ホンジュラスの貿易動向(除くマキラ)

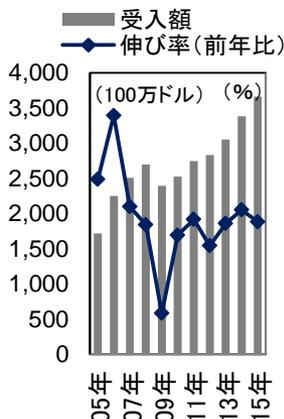


ホンジュラスの外国直接投資額の推移

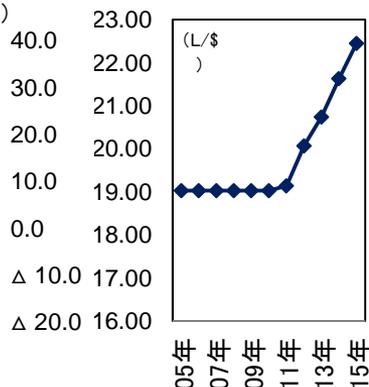


(注)フロー

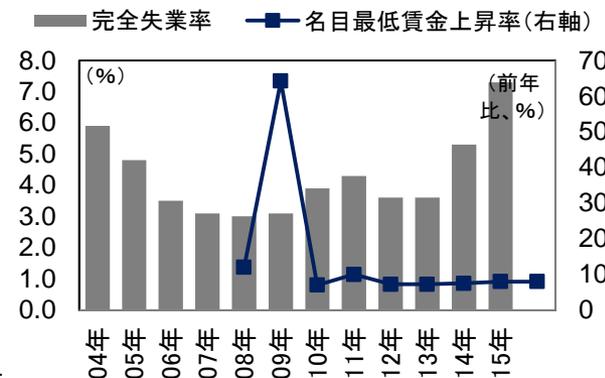
家族送金受入額の推移



レンピーラの対ドルレートの推移



ホンジュラスの雇用・賃金の動向



(出所) 中米通貨審議会(CMCA)、国家統計庁

ニカラグア：2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDPは前年比4.9%増。内需、特に個人消費と民間投資が経済成長を牽引した。
- 経済活動別では商業、建設、運輸・通信、その他サービス業の寄与度が高い。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比3.05%増。過去6年間で最低、1976年以降で2番目に低い水準。
- 国際資源価格の下落、自国通貨安、安定的な生産と供給による食料品価格の下落、政府補助金による光熱費の下落が寄与した。

3. 貿易・投資

- 輸出は前年比4.8%減の48億9,460万ドル、輸入は同2.4%増の75億4,320万ドル。
- コーヒーの輸出数量減、金の国際価格下落、フリーゾーンの水産品、繊維製品の不振が輸出額を下押し。繊維製品の不振は対米FTA(DR-CAFTA)の非原産繊維製品特惠関税割当(TPL)の失効が原因。

4. 家族送金

- 家族送金受入額は前年比5.4%増の11億9,340万ドル。
- 55.8%が米国、21.7%がコスタリカ、7.5%がスペイン、4.5%がパナマからの送金。

5. 為替レート

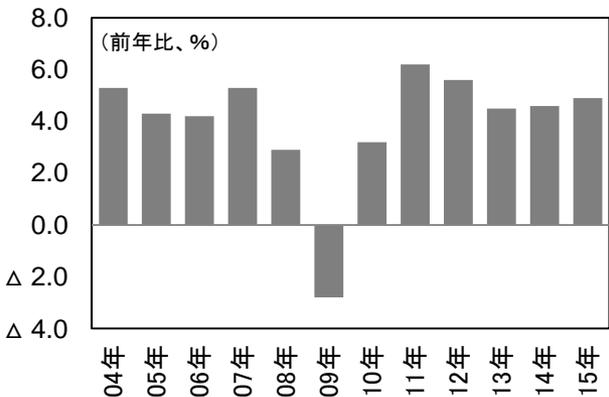
- 2015年12月の対ドル為替レート(月中平均)は1ドル27.43コルドバ。年間5%の切り下げを維持。

6. 雇用・賃金

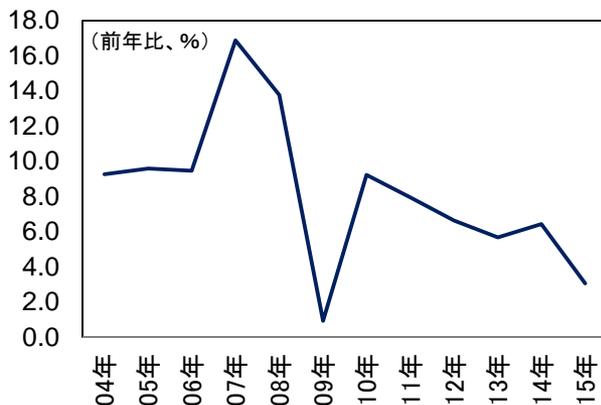
- 社会保険加入者の名目賃金(年平均)は前年比6.3%増。社会保険加入者数(年平均)は同8.9%増。

ニカラグア：2015年のマクロ経済動向

ニカラグアの実質GDP成長率の推移

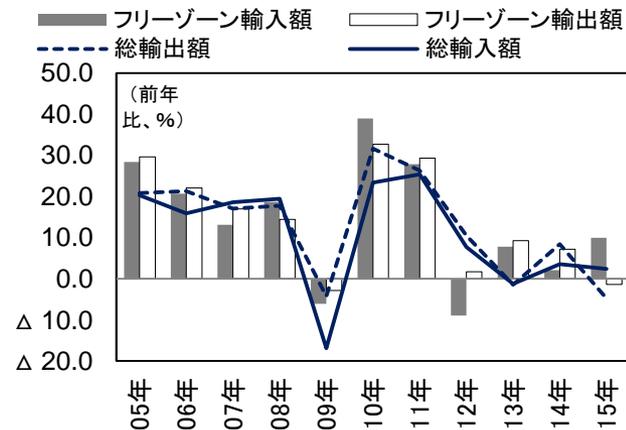


ニカラグアの消費者物価上昇率の推移

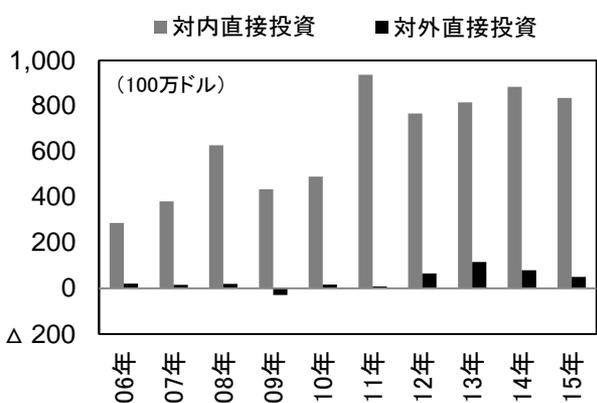


(注)期末値

ニカラグアの貿易動向

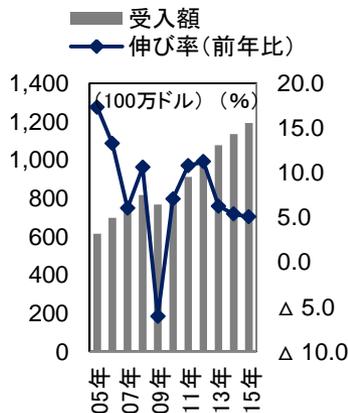


ニカラグアの外国直接投資額の推移

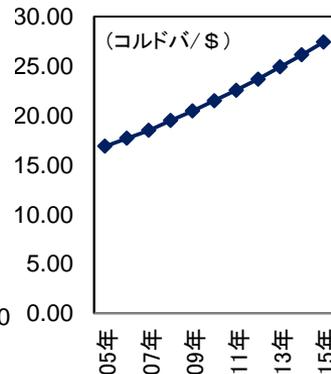


(注)フロー

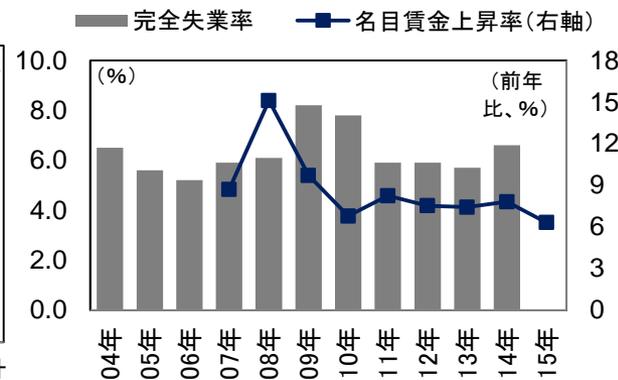
家族送金受入額の推移



コルドバの対ドルレート の推移



ニカラグアの雇用・賃金の動向



(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)、中央銀行

ドミニカ共和国：2015年のマクロ経済動向

1. 生産

- 実質GDPは前年比7.0%増。内需、特に民間消費と公共投資が経済成長を牽引した。
- 経済活動別では建設、金融仲介、商業、教育が好調だった。

2. 物価

- 消費者物価上昇率(期末値)は前年比2.34%増。インフレーターゲット(4%±1)を下回った。
- 干ばつの影響で農産品を中心に食料品価格が上昇したが、原油価格下落による交通費の落ち込みがこれを相殺。

3. 貿易・投資

- 輸出は前年比4.0%減の95億2,330万ドル、輸入は同2.5%減の168億6,340万ドル。
- 地中海ミバエの問題に起因する米国による農産品18品目の輸入停止措置、隣国ハイチによる陸上貿易規制、干ばつによる農業生産の落ち込みが輸出減少の主な要因。
- 対内直接投資額は前年比0.6%増の22億2,150万ドル。観光、不動産分野が主。

4. 家族送金

- 家族送金受入額は前年比9.3%増の45億3,600万ドル。
- 堅調な米国経済の恩恵により受入額が増加。受入額の71.1%は米国、14.3%はスペインから。

5. 為替レート

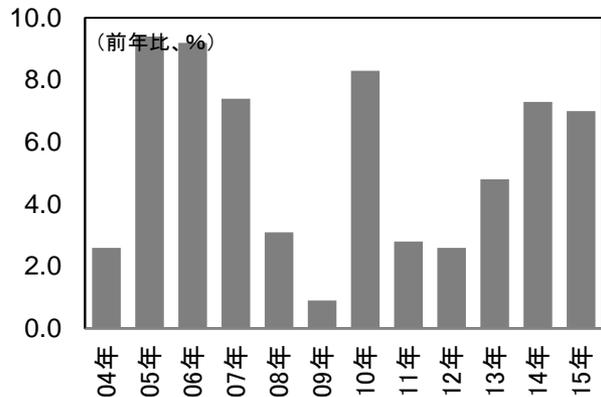
- 2015年12月の対ドル為替レート(月中平均)は1ドル45.05ペソ。前年比3.4%下落。

6. 雇用・賃金

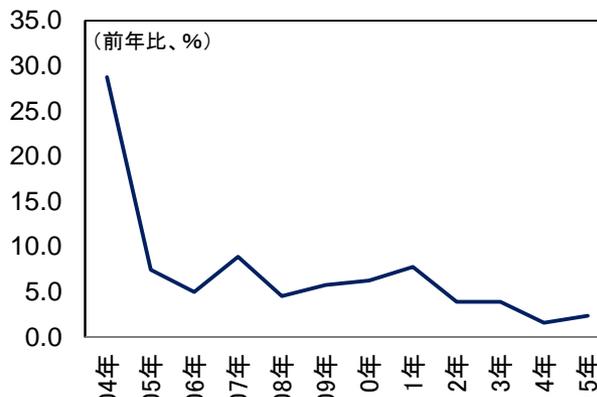
- 完全失業率(10月)は前年同月比0.1ポイント減の5.9%。商業、サービス業、建設で雇用が拡大。

ドミニカ共和国：2015年のマクロ経済動向

ドミニカ共和国の実質GDP成長率の推移

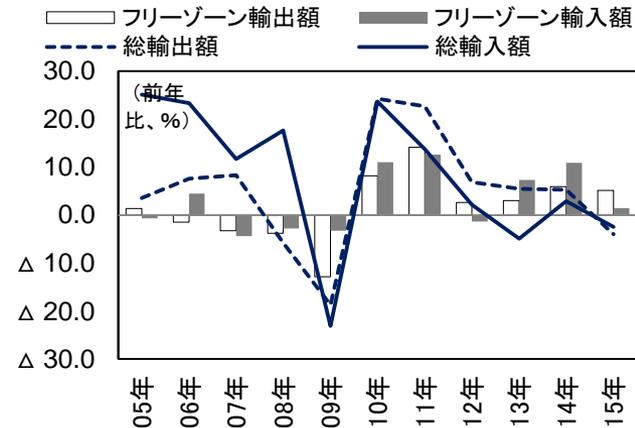


ドミニカ共和国の消費者物価上昇率の推移

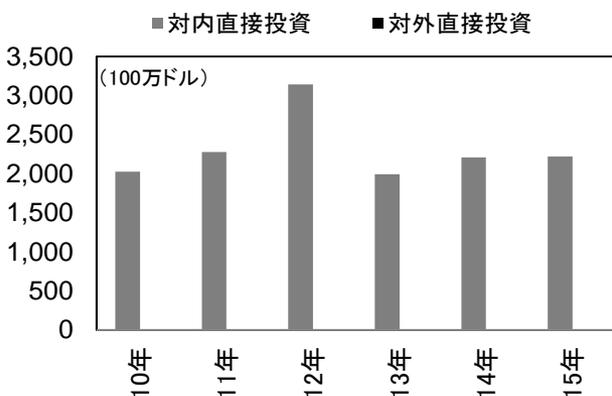


(注) 期末値

ドミニカ共和国の貿易動向

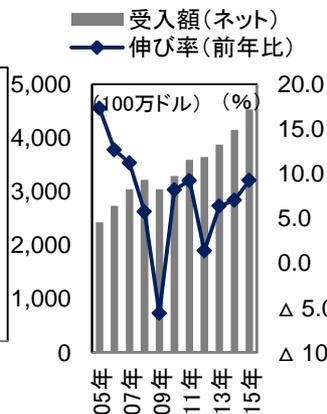


ドミニカ共和国の外国直接投資額の推移

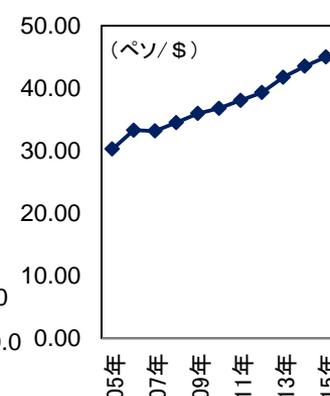


(注) フロー。対外直接投資額は非公表。

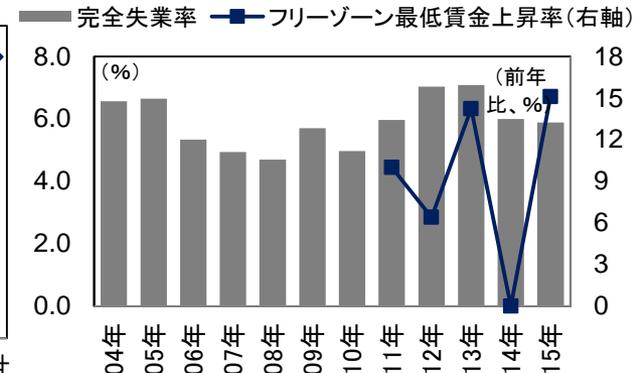
家族送金受入額の推移



ペソ対ドルレートの推移



ドミニカ共和国の雇用・賃金の動向



(注) 完全失業率は毎年10月時点。

(出所) 中米通貨審議会 (CMCA)

中米諸国：2016年のマクロ経済見通し

1. コスタリカ

- 2016年の中銀の実質GDP成長率見通しは前年比4.2%増、インフレターゲットは3%±1。
- 内需、サービス業が経済成長を牽引。雇用のミスマッチにより失業率は高止まり。

2. パナマ

- 2016年の経済財務省の実質GDP成長率見通しは前年比6.2%増。消費者物価は0.4%増。
- メトロ2号線建設工事、コロン都市再開発などの公共工事、拡張パナマ運河供用開始がGDPを押し上げ。

3. エルサルバドル

- 2016年の中銀の実質GDP成長率見通しは前年比2.3%増。
- 堅調な米国経済により家族送金、輸出増が期待されるも財政赤字拡大、公的債務の増加に懸念。

4. グアテマラ

- 2016年の中銀の実質GDP見通しは前年比3.1～3.9%増。インフレターゲットは4%±1。
- 堅調な内需が経済成長を牽引する見通し。原油価格下落も後押し。

5. ホンジュラス

- 2016年の中銀の実質GDP見通しは前年比3.3～3.7%増、インフレターゲットは4.5%±1。
- 徴税、財政規律の強化で財政の健全化が進む。国際資源価格の下落が安定成長に寄与。

6. ニカラグア

- 2016年の中銀の実質GDP見通しは前年比4.5～5.0%増。消費者物価見通しは同5.0～6.0%増。
- 建設、商業が経済成長を牽引。国際資源価格の下落により物価は引き続き低水準を維持。

7. ドミニカ共和国

- 2016年の中銀の実質GDP見通しは前年比5.5～6.0%増、インフレターゲットは4.0%±1。
- 国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会は、中南米・カリブ地域で最も高い経済成長率と見込む。
- 原油価格の下落、観光、不動産を中心とした堅調な対内直接投資が経済成長を押し上げ。

中米諸国:2016年のマクロ経済見通し

2016年の経済見通し（2016年7月時点）

	実質GDP 成長率 (%)	消費者 物価 (%)	経常収支/ GDP (%)	外貨準備高 (ネット) (%)	輸出 伸び率 (%)	輸入 伸び率 (%)	家族送金 受入額 (100万 ドル)
コスタリカ	4.2	3.0±1	△ 4.2	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.
パナマ	6.2	0.4	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.
エルサルバドル	2.3	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.
グアテマラ	3.1 ~ 3.9	4.0±1	△ 0.4	7,701	2.5	3.5	7,039
ホンジュラス	3.3 ~ 3.7	4.5±1	△ 6.1	n. a.	0.3	0.7	3,853
ニカラグア	4.5 ~ 5.0	5.0~6.0	△ 7.6	2,461	5.5	4.6	1,252
ドミニカ共和国	5.5 ~ 6.0	4.0±1	△ 1.7 ~ △ 1.9	5,260	n. a.	n. a.	n. a.

(注) パナマは2016年3月時点。

(出所) 中米通貨審議会、各国中央銀行、パナマ経済財務省

主要格付け会社による外貨建て長期ソブリン債格付け（2016年7月30日時点）

		コスタリカ	パナマ	エルサルバドル	グアテマラ	ホンジュラス	ニカラグア	ドミニカ共和国
Fitch Ratings	格付け	BB+	BBB	B+	BB	n. a.	B+	B+
	見通し	ネガティブ	安定的	安定的	安定的	n. a.	安定的	ポジティブ
Moody's Investor Service	格付け	Ba1	Baa2	Ba3	Ba1	B3	B2	B1
	見通し	ネガティブ	安定的	ネガティブ	安定的	ポジティブ	安定的	ポジティブ
Standard and Poor's	格付け	BB-	BBB	B+	BB	B+	B+	BB-
	見通し	ネガティブ	安定的	安定的	安定的	ポジティブ	安定的	安定的

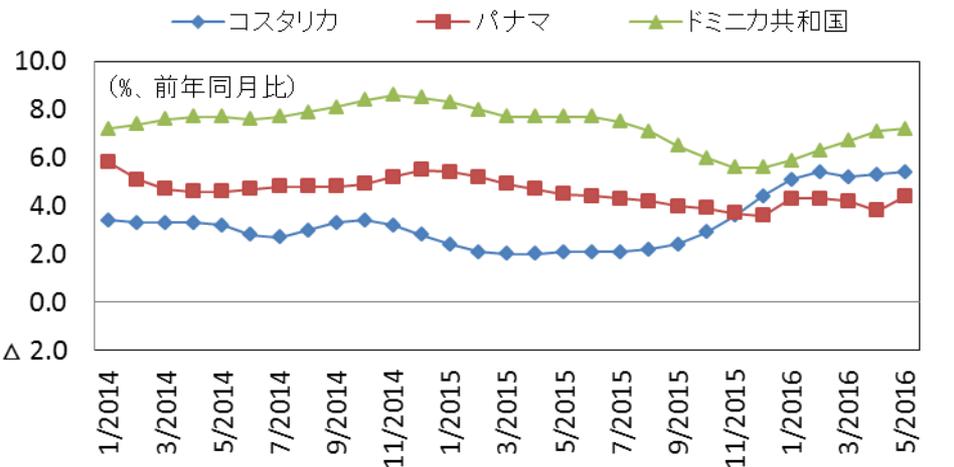
(注) 赤色は格下げまたは見通しの引き下げ、緑色は格上げまたは見通しの引き上げを指す。

(出所) 各格付け会社ウェブサイト

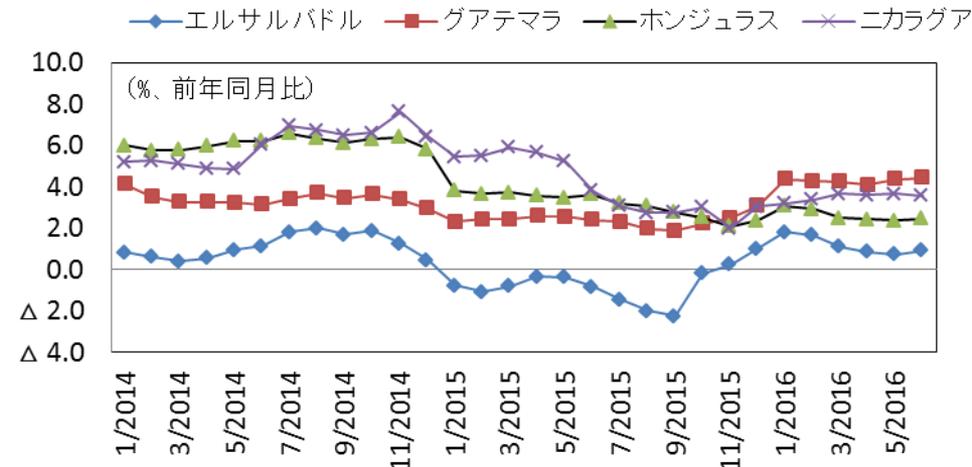
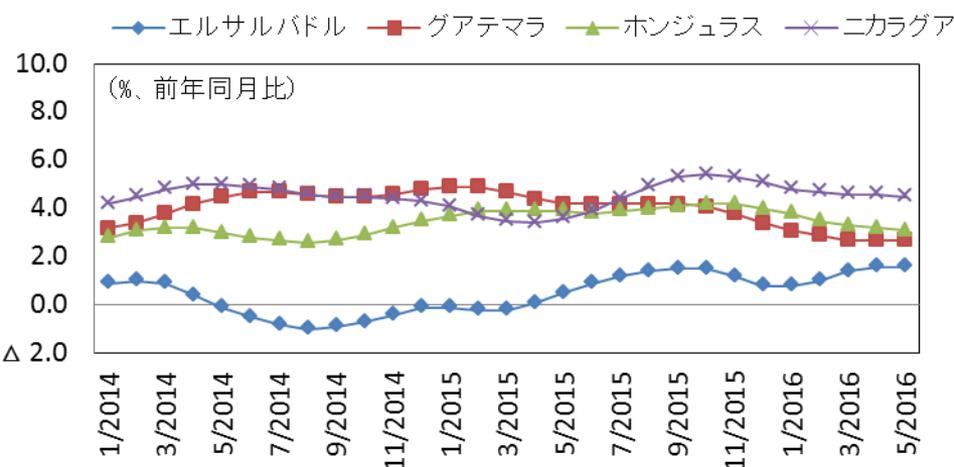
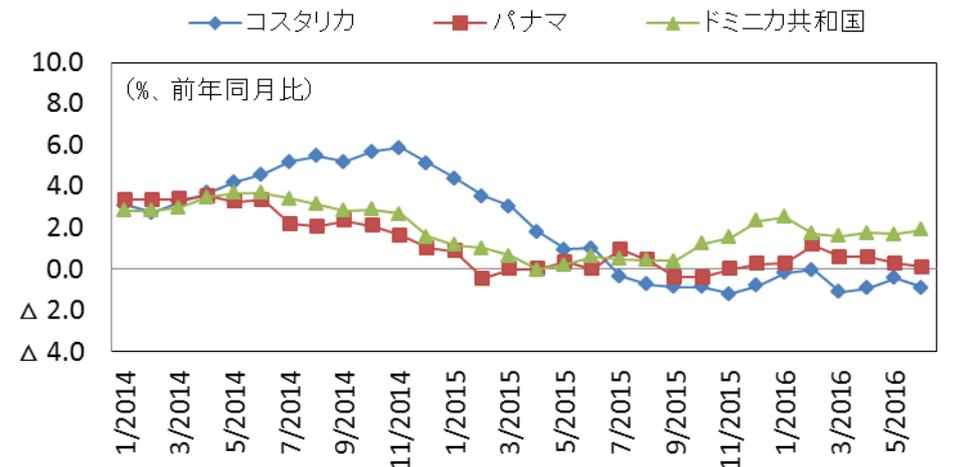
中米諸国：2016年上半期のマクロ経済動向

- GDPの算出に含まれる産業の付加価値を測る月次経済活動指数(IMAE)は、ドミニカ共和国の好調さが際立つ。
- 消費者物価上昇率は横ばいで推移。

月次経済活動指数(IMAE・季調値)の推移



消費者物価上昇率の推移



(出所) 中米通貨審議会(CMCA)

レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20160053>

本資料に関する問い合わせ先:
日本貿易振興機構(JETRO)
海外調査部米州課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32

Tel: 03-3582-4690

http://www.jetro.go.jp/world/cs_america/